

報道関係者 各位

2016年12月5日
東京農工大学

東京農工大学共同研究シーズ説明会 2016 「化学系」を開催

東京農工大学では、本学が有するシーズと企業のニーズのマッチングを目的として、科学博物館（所在地：東京都小金井市）において、「共同研究シーズ説明会 2016」（講演6件・シーズ30件）を開催いたします。これは、昨年度まで開催していた「科学技術展」に代わる新しい企業向けのイベントです。

第3回目となる今回の共同研究シーズ説明会では、化学系にスポットライトをあてて説明会を開催いたします。特に、「先進マテリアル」、「創薬・分子科学」、「次世代プロセス」をテーマにして、本学がもつ最新技術や独自技術に関する講演とポスター発表を行います。対象は企業関係者で、実施企業／共同研究のパートナーを広く募集します。

また、個別面談ブースを設置し、個別のご質問・ご相談にも対応いたします。



◆開催概要◆

【開催日時】2016年12月13日（火）13:30～17:30

【場所】東京農工大学科学博物館 3階講堂及び1階展示室

住所：東京都小金井市中町2-24-16

<http://web.tuat.ac.jp/~museum/information/guide.html>

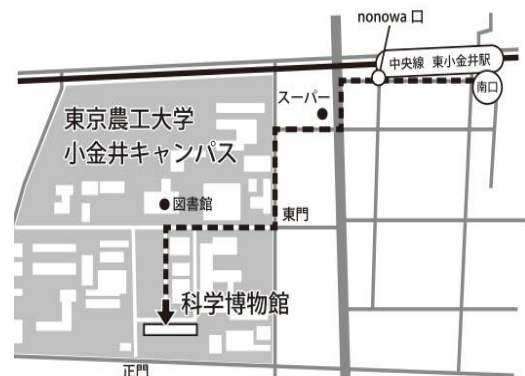
アクセス：JR中央線東小金井駅より徒歩8分

【定員】100名

【参加費】無料

参加ご希望の方は、以下のサイトから登録をお願いします。

<http://www.rd.tuat.ac.jp/NEWS/event/20161213.html>



【プログラム】

13:30 開会挨拶 瀨瀬 明伯（理事（学術・研究担当）・副学長）

13:35 口頭発表6件（各15分、質問なし）

- ・ A01 村上 尚 「ワイドバンドギャップ半導体薄膜成長技術の開発」
- ・ A06 渡辺 敏行 「新奇発光材料の創製」
- ・ A07 中野 幸司 「 π 共役系のデザインによる有機発光・半導体材料の開発」
- ・ A10 帯刀 陽子 「導電・磁性材料の創成とその応用」
- ・ A15 村上 義彦 「ハイブリッド型バイオマテリアルの創製と医療応用」
- ・ A16 徳山 英昭 「機能性高分子ゲルの開発と反応・分離プロセスの構築」

15:10 ポスター発表（シーズ30件、裏面参照）個別相談ブースあり

17:30 終了

◆本件に関する問い合わせ◆

東京農工大学研究推進部研究支援課

E-mail: tkagiten@cc.tuat.ac.jp

【シーズリスト（予定）】

1. 先進マテリアル		
A01	村上 尚	ワイドバンドギャップ半導体薄膜成長技術の開発
A02	熊谷義直	ワイドバンドギャップ半導体としての酸化インジウム結晶の可能性
A03	前田和之	無機有機ハイブリッドナノシートを用いた機能性材料の創出
A04	臼井博明	物理蒸着による無溶媒高分子薄膜形成と有機/無機界面制御
A05	尾崎弘行	固体表面上の有機極薄膜 - 形成・キャラクタリゼーション・高度規則性サブナノ構造体への変換 -
A06	渡辺敏行	新奇発光材料の創製
A07	中野幸司	π 共役系のデザインによる有機発光・半導体材料の開発
A08	富永洋一	固体ポリマー電解質の開発および高リチウムイオン伝導化技術
A09	齋藤守弘	次世代蓄電デバイス材料の共同開発と評価支援
A10	帯刀陽子	導電・磁性材料の創成とその応用
A11	下村武史	ロタキサン構造を用いた高伸張ゲル電解質の開発
A12	齋藤 拓	ポリマーブレンドによる高次構造制御
A13	荻野賢司	特殊構造高分子の合成と機能材料への展開
A14	尾池秀章	環状および分岐状高分子の設計と合成
A15	村上義彦	ハイブリッド型バイオマテリアルの創製と医療応用
A16	徳山英昭	機能性高分子ゲルの開発と反応・分離プロセスの構築

2. 創薬・分子科学		
B01	大栗博毅	骨格多様化合成による次世代創薬シーズ創製
B02	森 啓二	スタックドアレーン型有機触媒による医薬品分子合成の効率化
B03	平野雅文	ヘテロ5員環のC3位選択的置換基導入法による生理活性リード化合物の直截的合成
B04	齊藤亜紀夫	新規コウ素系触媒の開発と複素環合成法への応用
B05	山崎 孝	フッ素の導入による効果的な物性変化
B06	米澤宣行・岡本昭子	有機物質の構造解析を通じた材料(有機材料)壊定常状態挙動の化学的解明とその対策策定
3. 次世代プロセス		
C01	神谷秀博	微粒子、ナノ粒子の気中、液中付着・凝集挙動の制御とその応用
C02	滝山博志	微結晶粒子群の連続フロー製造技術の開発と医薬品製造への展開
C03	山下善之	スマート生産プロセスのためのIoT活用と運転・制御・保守システムへの展開
C04	細見正明	高圧ジェットを用いた汚泥減量化プロセス
C05	長津雄一郎	液相反応流の基礎研究と環境エネルギー分野への応用研究
C06	寺田昭彦	N ₂ Oを還元固定する微生物の探索
C07	桜井 誠	構造体触媒のマイクロリアクターへの応用
4. その他		
D01	跡見順子・清水美穂	社員の健康とやる気をアップする「身心一体科学」の理論と教育プログラム